

# 平成25年（2013年）3月期 決算説明会

（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

 澁澤倉庫株式会社

平成25年5月22日

## 目次

	ページ
I. 平成25年3月期（当期）の概要	
I-1. 連結経営成績①②	3
I-2. 個別経営成績	5
I-3. 事業セグメント別営業収益①②	6
I-4. 事業セグメント別営業利益	8
I-5. 連結財政状態	9
I-6. 連結貸借対照表①②	10
I-7. 連結キャッシュ・フローの状況	12
II. 平成26年3月期（次期）の業績予想	
II-1. 次期の連結業績予想	13
II-2. 事業セグメント別営業収益（予想）	14
III. 中期経営計画「SUCCESS2012」のレビュー	15
IV. 設備投資の状況	
IV-1. 当期の設備投資の状況（資金ベース）	18
IV-2. 次期の設備投資の見込（資金ベース）	19
V. 配当の状況	20

## I-1. 連結経営成績①

(単位：百万円)

	前 期	当 期	前期比	
			金 額	比 率
営 業 収 益	53,496	53,399	▲96	▲0.2%
営 業 利 益	2,722	2,778	55	2.1%
営業外損益	▲345	▲302	43	—
経 常 利 益	2,377	2,476	99	4.2%
特別損益	▲212	▲464	▲252	—
法人税等	1,184	862	▲322	—
少数株主利益	49	42	▲6	—
当 期 純 利 益	930	1,106	175	18.9%

滋澤倉庫株式会社

3

## I-1. 連結経営成績②

営 業 収 益	飲料や日用品など消費財の取扱が増加し、倉庫業・陸上運送業が増収となった一方、在来船の船内荷役業務や航空貨物の取扱が減少し、港湾運送業・国際輸送業が減収。全体では前期並み
営 業 利 益	物流事業では、日用品の保管料収入が増加も、再開発や一時的な貨物の増加に対応するための借庫費用が増え減益。不動産事業では、賃借物件の取得により賃借料が減少し増益。全体で増益
経 常 利 益	支払利息や資金調達費用の減少により増益
当 期 純 利 益	横浜および大阪地区の再開発に伴う固定資産処分費用を特別損失に計上したが、税金費用が減少し増益

滋澤倉庫株式会社

4

## I-2. 個別経営成績

(単位：百万円)

	前 期	当 期	前期比	
			金 額	比 率
営 業 収 益	46,402	46,559	157	0.3%
営 業 利 益	2,526	2,579	53	2.1%
営業外損益	▲296	▲275	21	—
経 常 利 益	2,229	2,304	74	3.3%
特別損益	▲32	▲440	▲408	—
法人税等	1,058	787	▲271	—
当 期 純 利 益	1,139	1,076	▲62	▲5.5%

滋澤倉庫株式会社

5

## I-3. 事業セグメント別営業収益①

(単位：百万円)

	前 期	当 期	前期比	
			金 額	比 率
物 流 事 業	46,720	46,667	▲52	▲0.1%
倉庫業務	8,949	9,158	209	2.3%
港湾運送業務	5,417	5,373	▲44	▲0.8%
陸上運送業務	27,055	27,100	44	0.2%
国際輸送業務	3,841	3,621	▲219	▲5.7%
その他の物流業務	1,456	1,413	▲42	▲2.9%
不 動 産 事 業	6,780	6,860	79	1.2%
そ の 他	124	—	▲124	—
計	53,625	53,528	▲96	▲0.2%
消去又は全社	▲128	▲128	0	—
連結営業収益	53,496	53,399	▲96	▲0.2%

滋澤倉庫株式会社

6

### I-3. 事業セグメント別営業収益②

物 流 事 業	倉庫業務	荷役料が減収となったものの、日用品などの実保管料、再保管料が増加し、倉庫業務全体で増収
	港湾運送業務	上屋保管料、沿岸荷役料、荷捌料が増収となったものの、在来船の船内荷役料が減少し、港湾運送業務全体で減収
	陸上運送業務	震災対応の長距離輸送が減少した一方で、飲料・日用品など消費財の輸配送業務が増加し、流通加工業務の取扱も増加、陸上運送業全体で増収
	国際輸送業務	海上貨物は自動車部品関連の取扱が増加し、海外現地法人も堅調であったものの、震災対応に伴う航空貨物での緊急輸送が減少したことにより、国際輸送業全体で減収
不 動 産 事 業		平成24年2月竣工の賃貸用寄宿舎が通年で寄与したことに加え、ビルメンテナンス業務が増加し増収

滋澤倉庫株式会社

7

### I-4. 事業セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前 期	当 期	前期比	
			金 額	比 率
物 流 事 業	1,449	1,263	▲186	▲12.9%
不 動 産 事 業	2,968	3,130	161	5.4%
計	4,418	4,393	▲25	▲0.6%
そ の 他	▲24	0	24	—
消去又は全社	▲1,670	▲1,614	▲56	—
連結営業利益	2,722	2,778	55	2.1%
営業利益率	5.1%	5.2%	0.1ポイント	—

物 流 事 業	再開発および一時的な貨物増加に伴う借庫費用の増加により減益
不 動 産 事 業	賃借物件の取得による賃借料の減により増益

滋澤倉庫株式会社

8

## I-5. 連結財政状態

(単位：百万円)

	前期末	当期末	前期末比
総資産	84,817	87,277	2,459
負債	52,253	53,050	797
純資産	32,564	34,227	1,662
(うち少数株主持分)	(661)	(739)	(78)
自己資本比率	37.6%	38.4%	0.8ポイント
1株当たり純資産	419.59円	440.43円	20.84円

総資産	有形固定資産の取得等により増加
負債	長期借入金が増加したこと等により増加
純資産	配当金の支払があったものの、その他有価証券評価差額金の増加および当期純利益の計上により増加

㊦ 滋澤倉庫株式会社

9

## I-6. 連結貸借対照表①

(単位：百万円)

	前期末	当期末	前期末比
流動資産	21,685	20,235	▲1,450
現金及び預金	5,565	5,348	▲216
有価証券	4,403	3,005	▲1,397
繰延税金資産	747	865	118
固定資産	63,120	67,040	3,919
有形固定資産	51,538	55,138	3,599
建物及び構築物(純額)	31,138	31,184	46
土地	18,870	22,566	3,696
無形固定資産	727	802	74
投資その他の資産	10,853	11,099	245
投資有価証券	8,455	9,450	994
繰延税金資産	1,003	290	▲713
繰延資産	12	2	▲10
資産合計	84,817	87,277	2,459

㊦ 滋澤倉庫株式会社

10

## I-6. 連結貸借対照表②

(単位：百万円)

	前期末	当期末	前期末比
流動負債	13,713	20,257	6,544
1年内償還予定の社債	—	7,000	7,000
1年内返済予定の長期借入金	4,009	3,771	▲238
固定負債	38,539	32,792	▲5,746
社債	7,000	—	▲7,000
長期借入金	24,185	24,913	727
長期預り金	5,090	5,080	▲10
負債合計	52,253	53,050	797
株主資本合計	31,507	32,077	570
利益剰余金	18,016	18,587	571
その他の包括利益累計額	396	1,409	1,013
その他有価証券評価差額金	1,094	1,973	878
少数株主持分	661	739	78
純資産合計	32,564	34,227	1,662
負債純資産合計	84,817	87,277	2,459

㊦ 滋澤倉庫株式会社

11

## I-7. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
営業活動によるCF	3,546	4,831	1,284
(内、減価償却費)	(2,695)	(2,574)	(▲120)
投資活動によるCF	▲5,381	▲6,517	▲1,135
財務活動によるCF	2,158	▲75	▲2,233
現金及び現金同等物の 期末残高	8,547	6,797	▲1,750

営業活動によるCF	売上債権の増加等も税金等調整前当期純利益および減価償却費の計上により増加
投資活動によるCF	有形固定資産の取得等により減少
財務活動によるCF	長期借入による収入も長期借入金の約定返済および配当金支払により減少
現金及び現金同等物の 期末残高	現金及び現金同等物の期末残高は、営業活動によるキャッシュ・フローの増加があったものの、投資活動・財務活動によるキャッシュ・フローの減少により、全体で17億5千万円の減少

㊦ 滋澤倉庫株式会社

12

## II-1. 次期の連結業績予想

(単位：百万円)

	当期実績	次期予想	当期比	
			金額	比率
営業収益	53,399	54,300	900	1.7%
営業利益	2,778	2,520	▲258	▲9.3%
経常利益	2,476	2,220	▲256	▲10.4%
当期純利益	1,106	1,300	194	17.5%

営業収益	物流事業は、飲料等の輸配送業務や流通加工業務の増加や輸出入貨物の回復も見込まれることから増収。不動産事業はテナント入替による不稼働期間の影響があり減収、全体では増収を予想
営業利益	横浜、大阪地区で計画されている再開発に伴う代替倉庫の賃借料が一時的に費用として発生するため、減益を予想
経常利益	借入金利息の減少が見込まれるものの、営業利益の減少により減益を予想
当期純利益	当期に発生した再開発に伴う解体費などの固定資産処分損が解消されることにより増益を予想

㊦ 滋澤倉庫株式会社

13

## II-2. 事業セグメント別営業収益予想

(単位：百万円)

	当期実績	次期予想	当期比	
			金額	比率
物流事業	46,659	48,150	1,490	3.2%
倉庫業務	9,158	9,390	231	2.5%
港湾運送業務	5,373	5,540	166	3.1%
陸上運送業務	27,092	27,860	767	2.8%
国際輸送業務	3,621	3,830	208	5.7%
その他の物流業務	1,413	1,530	116	8.2%
不動産事業	6,739	6,150	▲589	▲8.7%

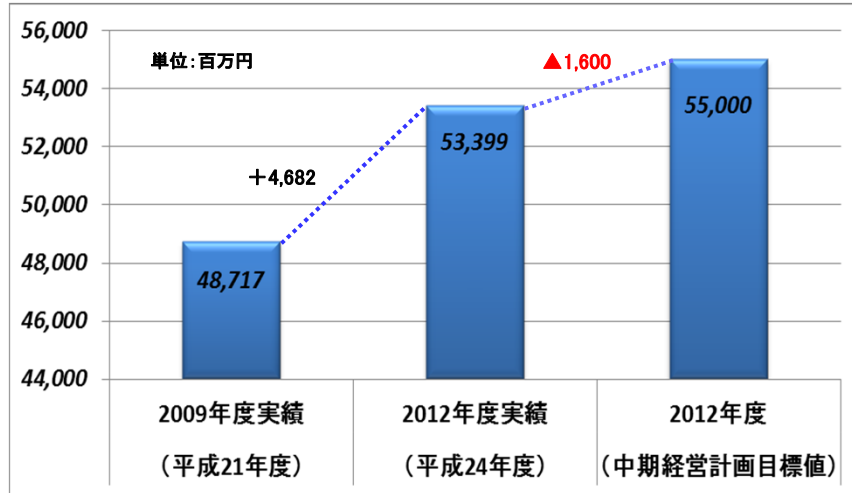
※ 事業セグメント別営業収益は「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含んでおりません。

㊦ 滋澤倉庫株式会社

14

### Ⅲ-1. 中期経営計画のレビュー

#### 中期経営計画3年間の営業収益推移

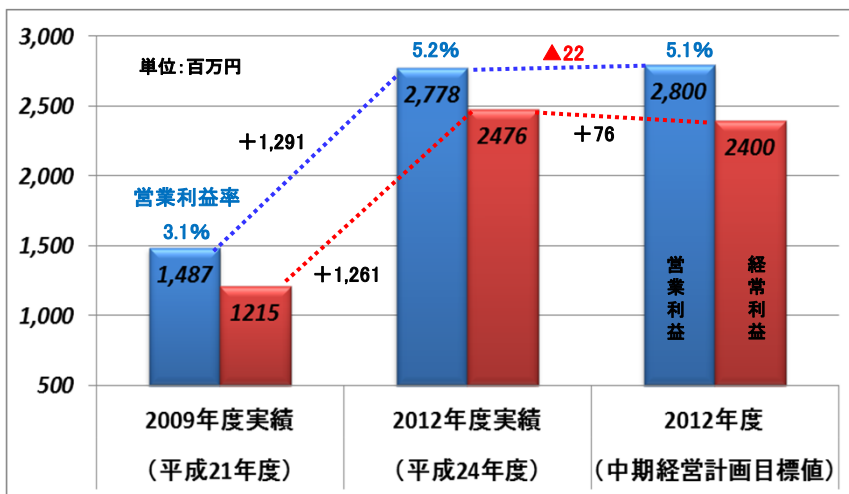


滋澤倉庫株式会社

15

### Ⅲ-1. 中期経営計画のレビュー

#### 中期経営計画3年間の営業利益・経常利益推移



滋澤倉庫株式会社

16



### Ⅲ-1. 中期経営計画のレビュー

#### <外部要因>

- ✓ 主力の日用雑貨、飲料等消費財の荷動きは堅調に推移
- ✓ 震災の影響による在庫拠点分散化、在庫積み増し
- ✓ 金利水準の低下継続による資金調達コスト低減

#### <内部要因>

- ✓ 新規受注などで大型物流拠点の稼働率が高水準で推移
- ✓ 流通加工業務拡大など、物流センターの収益性が向上
- ✓ 海外拠点の拡大と採算性の向上
- ✓ 不動産事業における新規投資による収益、利益増
- ✓ 不採算事業の売却(ゴルフ場事業)、不採算拠点の閉鎖

### Ⅳ-1. 当期の設備投資の状況 (資金ベース)

(単位: 百万円)

	当期実績
川崎固定資産取得	5,200
神戸ポートアイランド土地取得代金 (最終金)	490
「ドミー三宮」新築工事	320
オフィスビル関係改修工事	180
荷役設備・機器等購入	50
ソフトウェア開発・改修等	130
その他設備改修工事他	80
連結子会社 車両購入・建物改修等	410
合 計	6,860

## IV-2. 次期の設備投資の見込（資金ベース）

（単位：百万円）

	次期見込
新規固定資産の取得	2,000
オフィスビル関係改修工事	350
荷役設備・機器等購入	70
ソフトウェア開発・改修等	190
その他設備改修工事他	270
連結子会社 車両購入・新倉庫建設工事等	440
合 計	3,320

 渡澤倉庫株式会社

19

## V. 配当の状況

（単位：円）

		中間配当	期末配当	年間配当	配当性向 (連結)
平成25年3月期	実績	3.50			
	予定		3.50	7.00	48.1%
平成26年3月期	予想	3.50	3.50	7.00	40.9%

### 利益配分に関する基本方針：

当社は、当社事業の公共性をも踏まえ、当社事業の持続的成長を実現することを旨としており、そのため、長期的かつ安定的な経営基盤の確保と財務体質の強化に努めております。配当につきましても、業績および将来の見通しに配慮しながら安定的に実施することを基本としております。

また、内部留保は、事業拡大のための設備投資や借入金返済等財務基盤の強化に充てるとともに、機動的な資本政策や総合的な株主還元策のために有効活用し、企業価値の向上ならびに株主価値の増大に努めてまいります。

 渡澤倉庫株式会社

20



# 平成25年（2013年）3月期 決算説明会

## 補 足 資 料

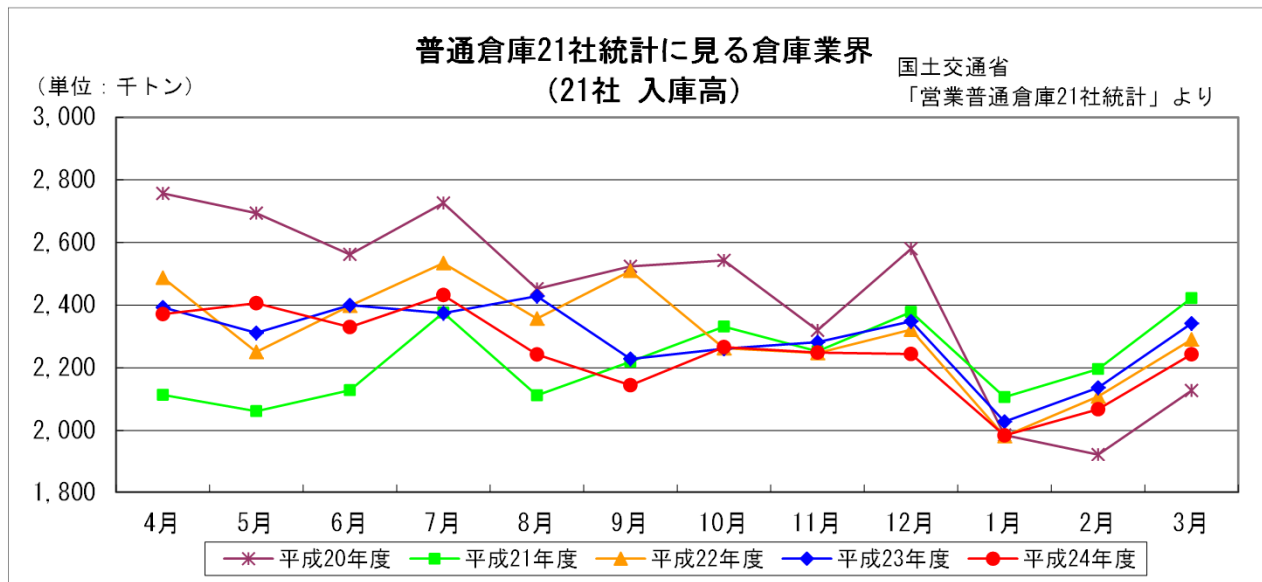
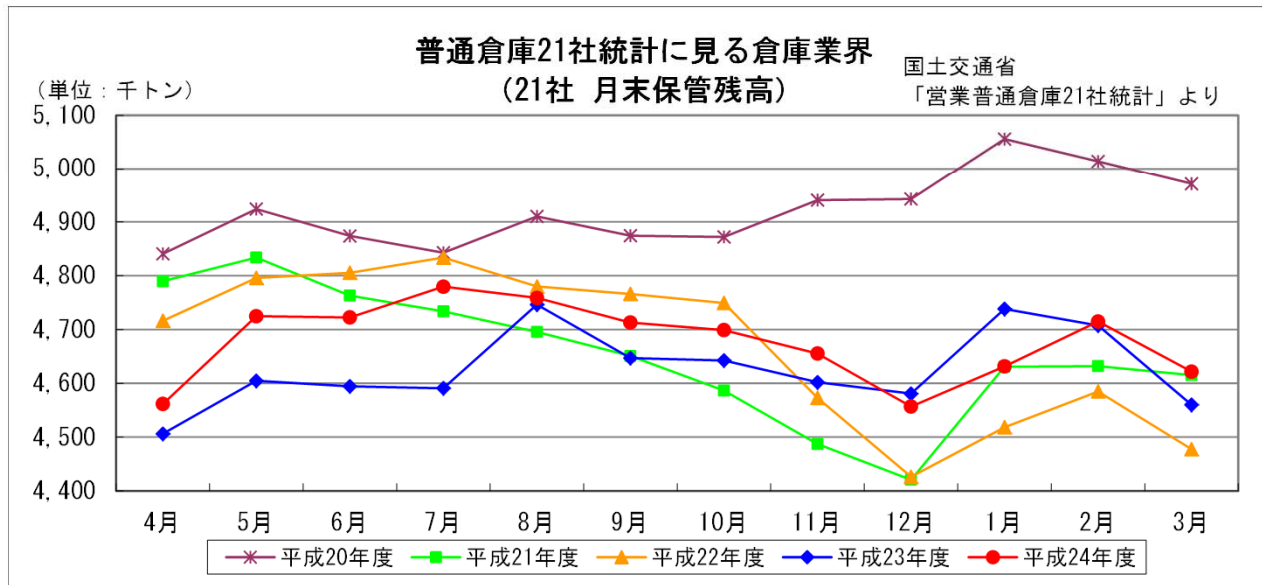
### （業界の状況）

- ① 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 月末保管残高）
- ② 普通倉庫21社統計に見る倉庫業界（21社 入庫高）
- ③ 燃料油価格の推移（軽油店頭現金価格 全国平均）
- ④ 東京と大阪・名古屋のビジネス地区の平均空室率の比較
- ⑤ 東京ビジネス地区 平均賃料（坪当たり）の変化

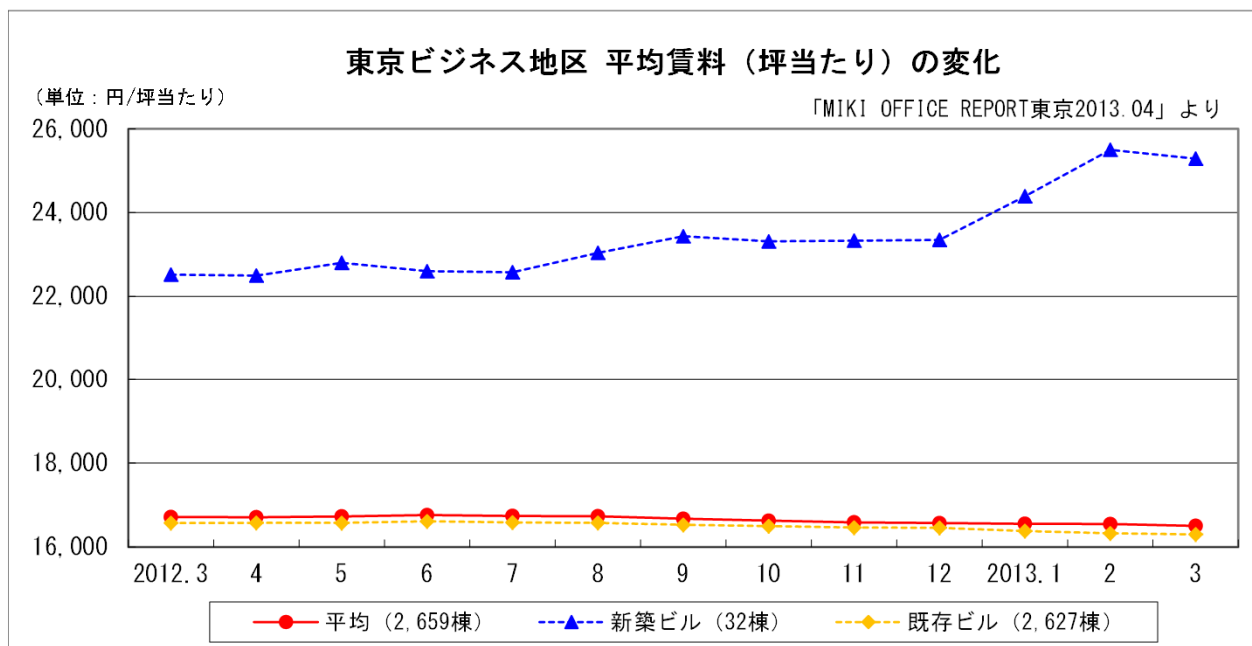
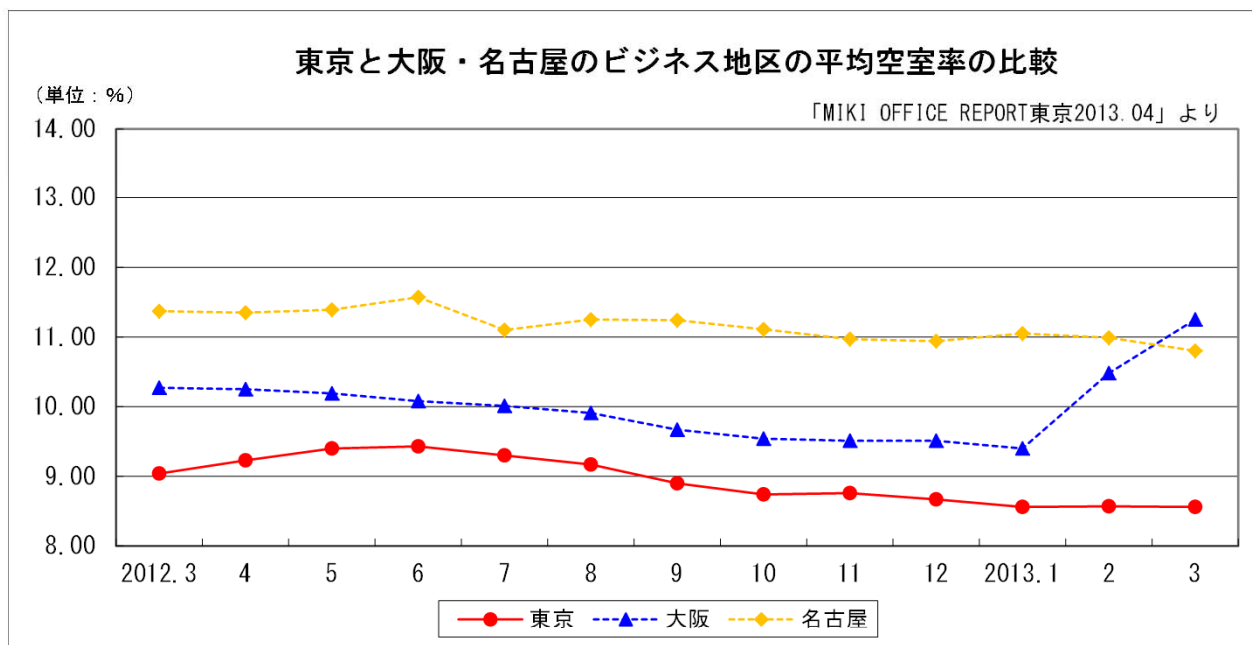
### （当社グループの状況）

- ⑥ 入庫高・出庫高合計 推移表
- ⑦ 保管残高合計 推移表
- ⑧ 港湾運送取扱量 推移表
- ⑨ 輸出入海貨取扱量 推移表
- ⑩ 航空貨物 輸出屯数 推移表
- ⑪ 航空貨物 輸入件数 推移表
- ⑫ 事業セグメント別 営業収益推移表
- ⑬ 事業セグメント別 構成比
- ⑭ 物流事業セグメント別 営業収益推移表

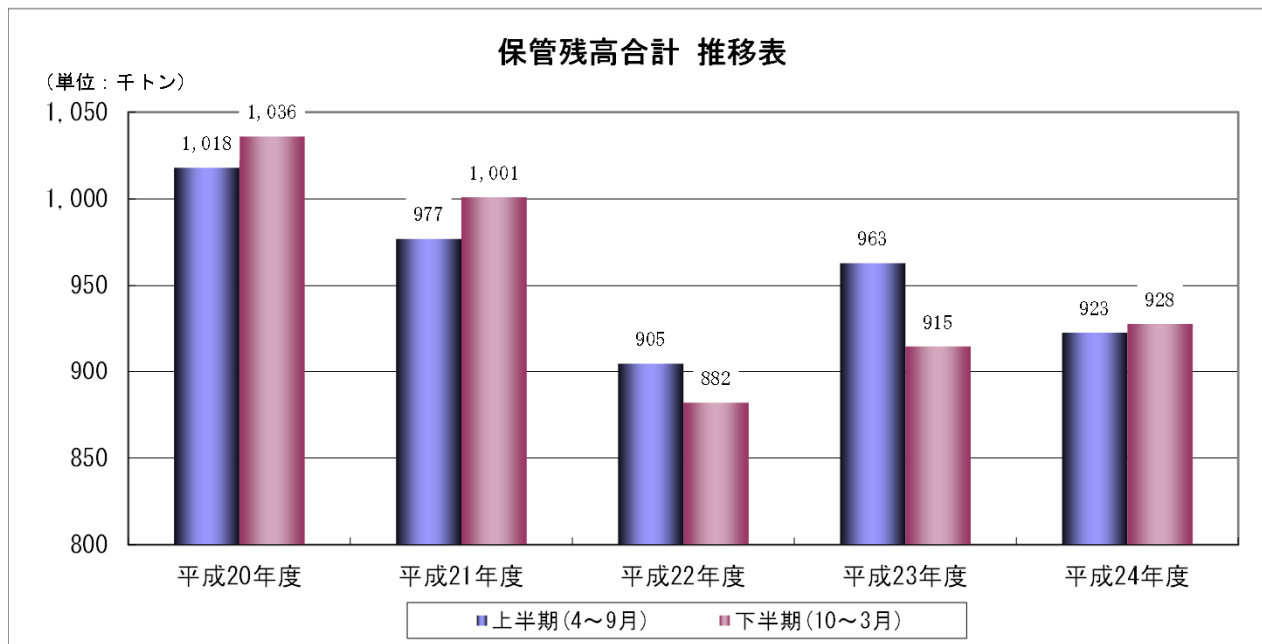
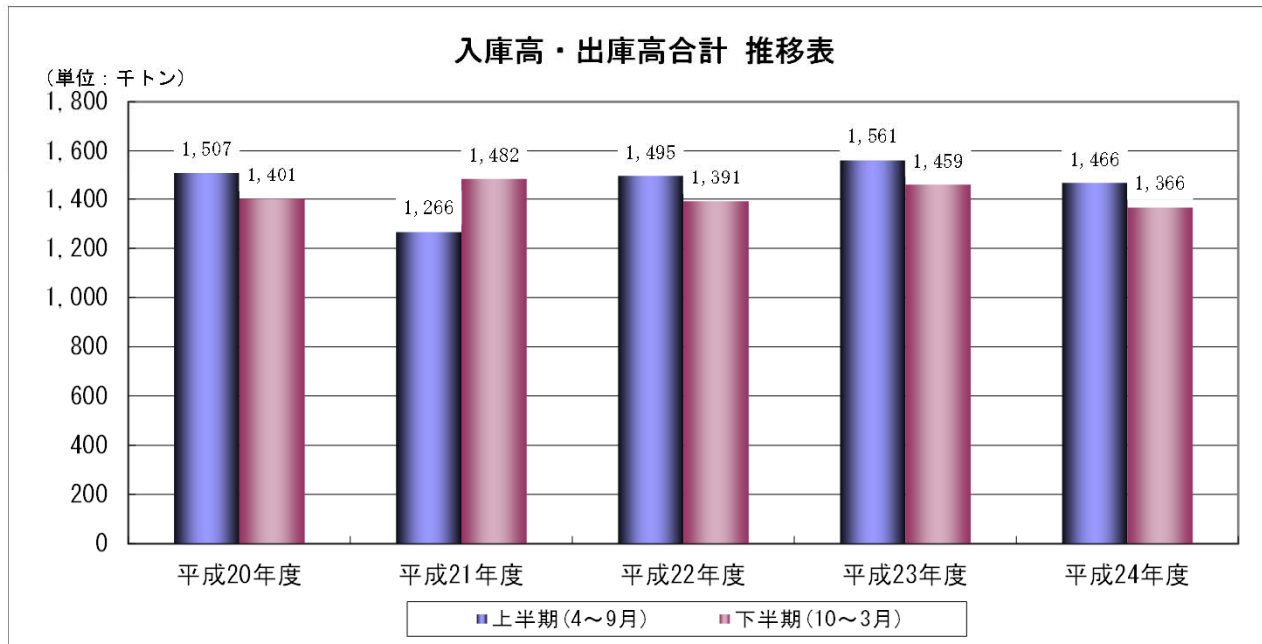
平成25年3月期決算説明会 補足資料



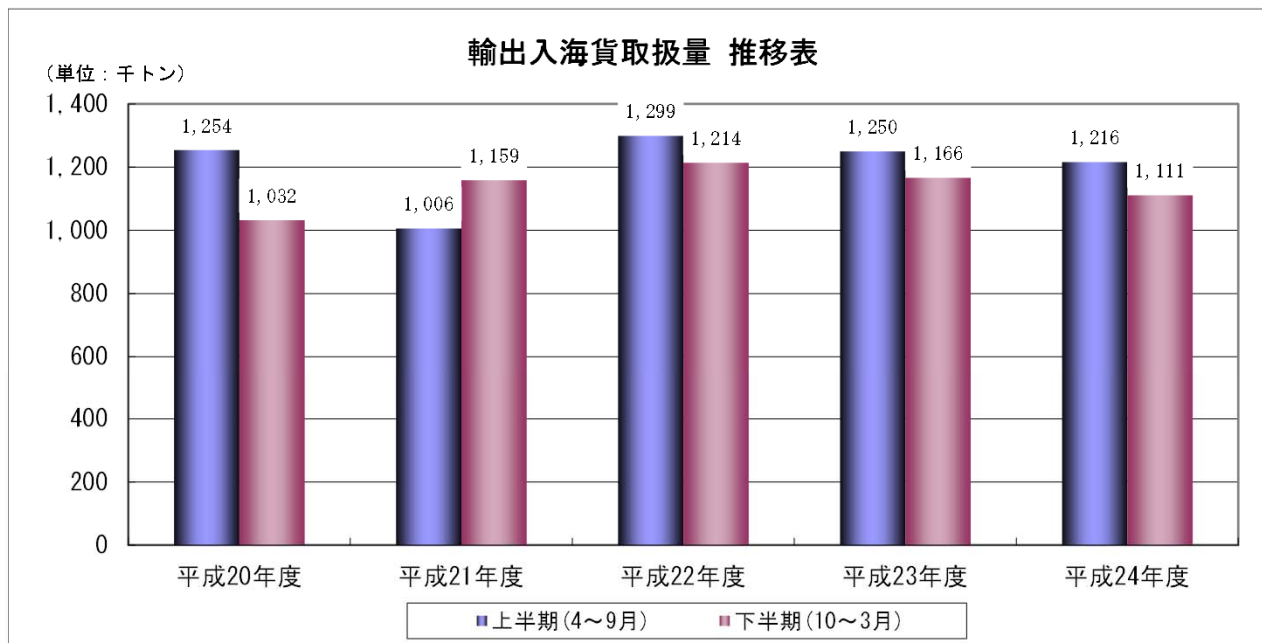
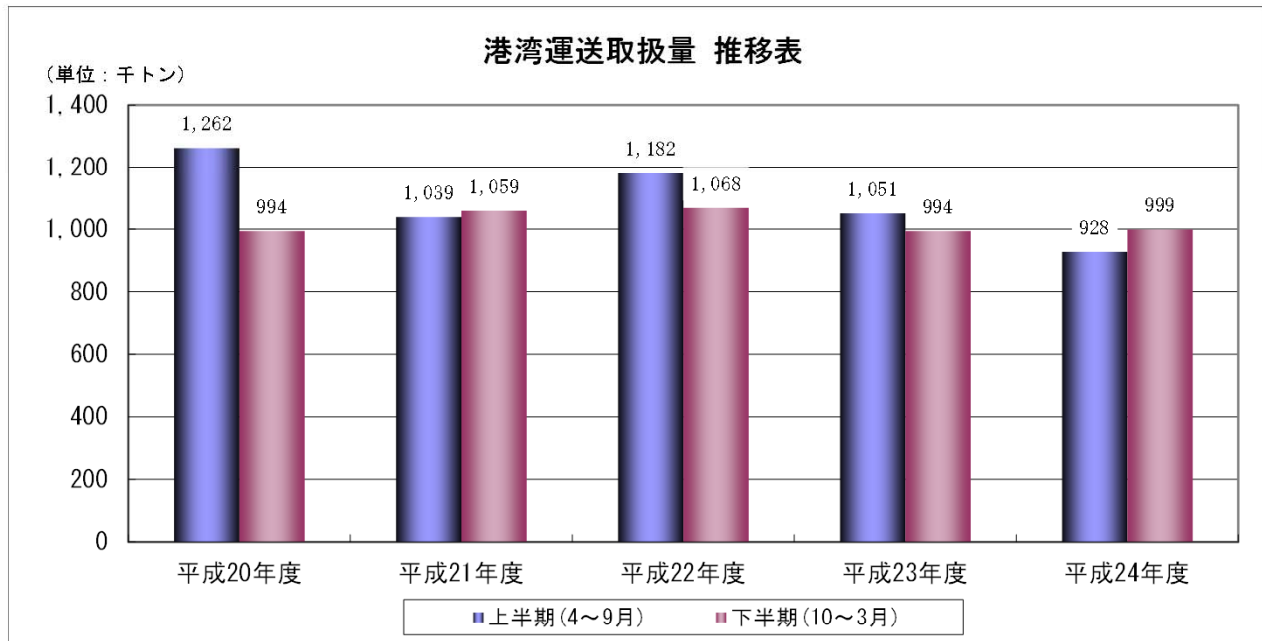
## 平成25年3月期決算説明会 補足資料



平成25年3月期決算説明会 補足資料

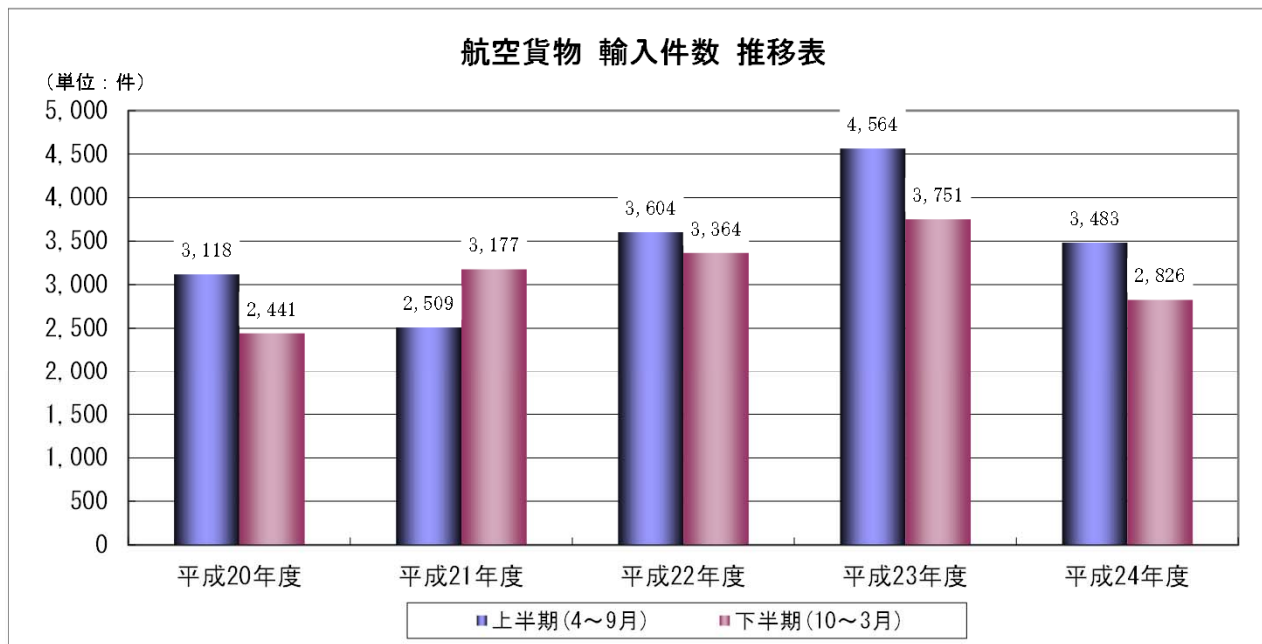
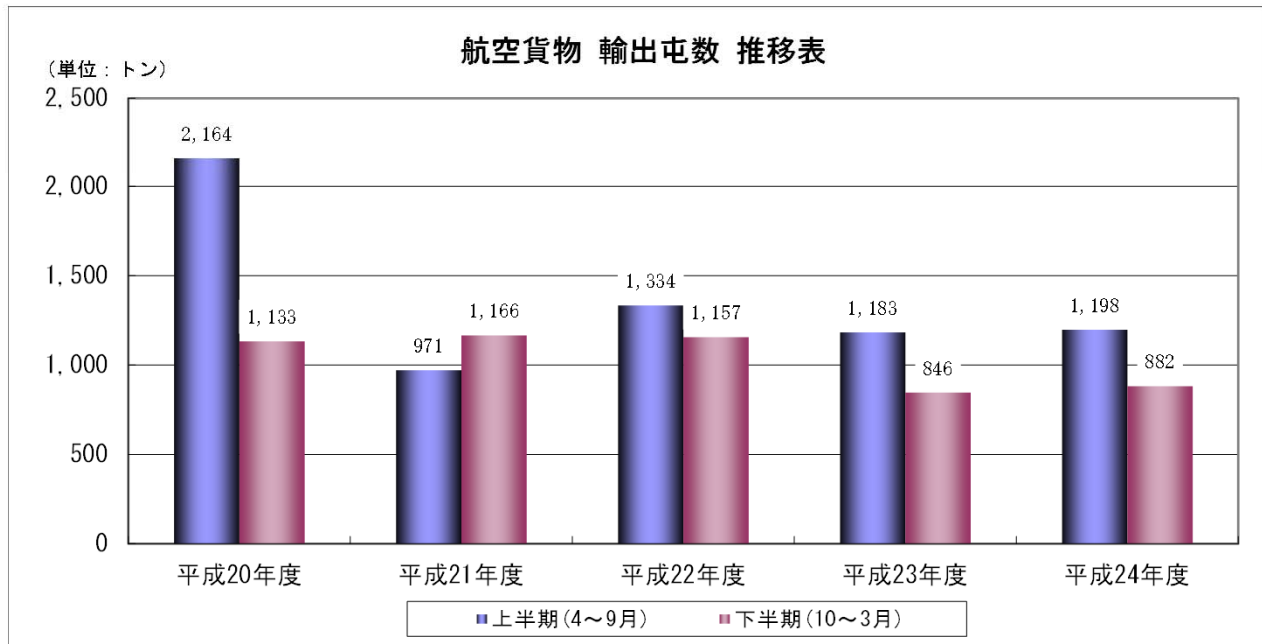


平成25年3月期決算説明会 補足資料





平成25年3月期決算説明会 補足資料

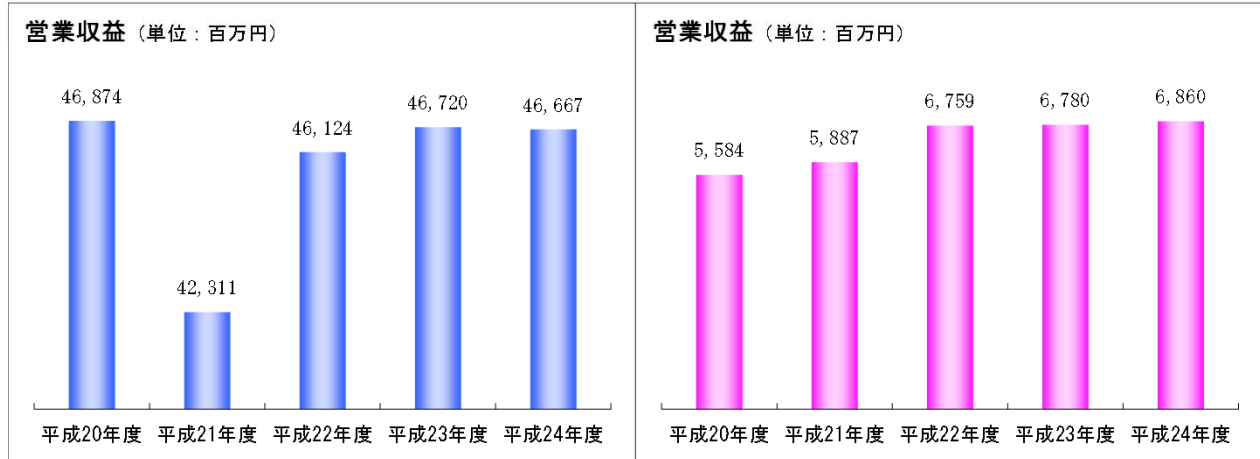


平成25年3月期決算説明会 補足資料

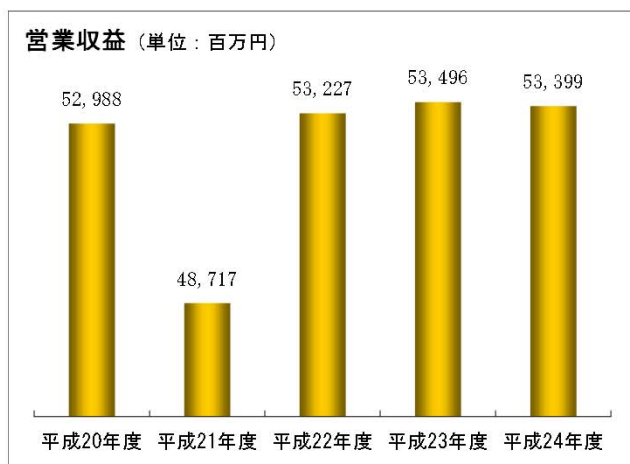
【事業セグメント別 営業収益推移表】

物流事業

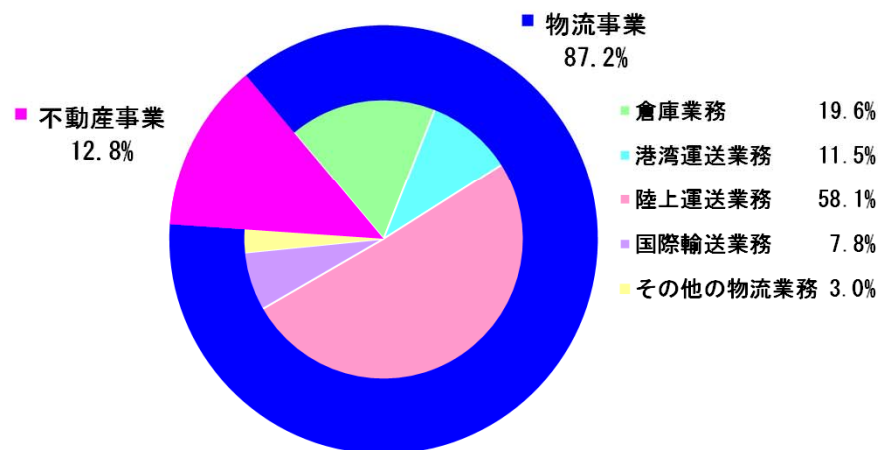
不動産事業



合計



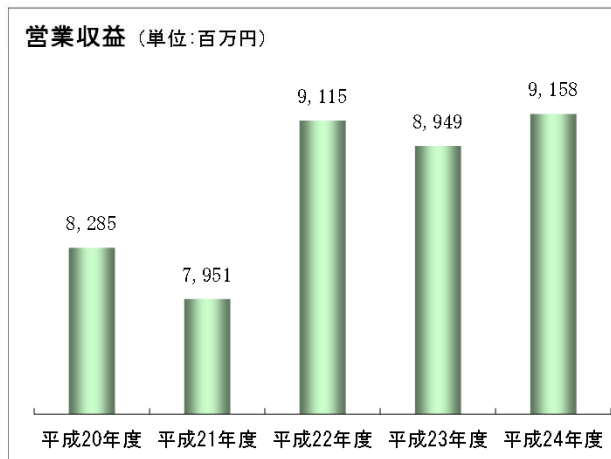
【事業セグメント別構成比】



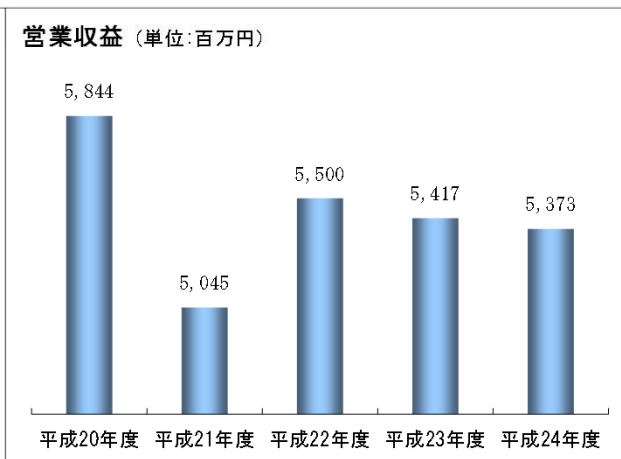
平成25年3月期決算説明会 補足資料

【物流事業セグメント別 営業収益推移表】

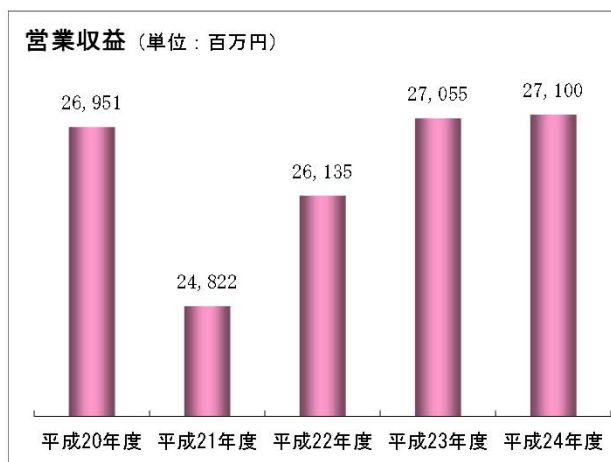
倉庫業務



港湾運送業務



陸上運送業務



国際輸送業務

